

「国語」 出題意図、解答例

※【出】は「出題意図」を，【解】は「解答又は解答例」を表す。

一

- 問一 【出】 漢字および語彙の理解力と知識とを問う。読みから文脈にふさわしい語彙を選ぶことができるか、その語彙を適切に漢字で表記できるかどうかを評価する。
【解】 1：穏当 2：弊 3：発揮 4：契機
- 問二 【出】 文章中に現れる表現の意味を適切に読み取る能力を問う。特に、個別の例が筆者の主張の根拠としてどのように働いているかを適切に読み解けるかを評価する。
- 問三 【出】 文章の読解において、筆者の考えを、前後の文脈を手掛かりにして推定する力を問う。
【解】 C：書きことば（文字言語） D：話しことば（音声言語）
- 問四 【出】 文章中に示された対立する二つの意見の違いを、整理しながら分かりやすく表現する力を問う。
- 問五 【出】 文章中に現れる表現の意味を適切に読み取る能力を問う。特に、文章中の抽象的な表現を筆者の主張にそって理解し、それを本文中の語句を使って具体的に説明できるかを評価する。

二

- 【出】 二つの文章の内容を踏まえて、具体例や根拠を挙げながら、自分の考えを論理的に表現する力を問う。

三

- 問一 【出】 文章全体の内容を踏まえたうえで、語句の意味を的確に表現する力を問う。
- 問二 【出】 古文の基礎的な知識を用いて、適切に口語訳する力を問う。
- 問三 【出】 文章の構成を読み取り、比喩の意味を的確に表現する力を問う。
- 問四 【出】 文意を正確に読み取り、それを的確に表現する力を問う。

四

- 問一 【出】 基本的な漢文訓読の力を問う。
【解】 a かつて b もし c すなわち（すなはち）
- 問二 【出】 前後の文脈を理解し、適切に口語訳する力を問う。
- 問三 【出】 文章全体を理解し、それを適切に説明する力を問う。
- 問四 【出】 漢文の基本的な構造を理解したうえで、訓読する力を問う。